

定住自立圏構想

中心市宣言書



平成24年7月4日

長門市

長門市定住自立圏中心市宣言

平成 17 年 3 月 22 日の広域市町村合併により、旧長門市、三隅町、日置町、油谷町の 1 市 3 町が合併し誕生した長門市は、山口県の北西部に位置し、東部は萩市に、南部は美祢市に、西部は下関市にそれぞれ接し、北部には日本海が開けています。

合併前の旧 1 市 3 町は、昭和 46 年に広域市町村圏の設定がなされて以降、旧市町一体となって振興計画を策定し、圏域の総合的な振興を図ってきたところであり、日常生活圏や経済圏を同じくする地域として、ごみ処理や消防などの広域処理等にも取り組んできました。

現在、我が国においては、今後の急速な総人口の減少が見込まれる中で、地方圏のみならず三大都市圏においても人口が減少するという「過密なき過疎」の時代が到来したと言われていています。特に地方圏は、少子高齢化の進行による地域活力の低下や若者の人口流出等に歯止めがかからず、その将来は、極めて厳しいものと予想されています。

本市においては、そのような動きが加速化してきており、農林水産業の担い手の確保や関連する地場産業の活性化、地域医療や地域交通の維持確保等が重要な課題となっています。

このような中で、産業、医療・福祉分野等、様々な分野で地域間の連携を図り、新市の一体感を醸成するとともに、過疎化が深刻になりつつある中山間地域の振興を図っていますが、地域全体の発展を考える上で、中心地域である長門地区の都市機能の強化が重要性を増してきています。

このため、ここに、合併前の旧長門市を中心地域とし、旧 3 町を周辺地域とした「長門市定住自立圏」の構築を掲げ、集約とネットワークの考え方の下に人口定住のために必要な生活機能を確保し、地域の結びつきや魅力を高めて、市民が住むことに喜びを感じ誇りを持てるまちづくりに取り組むことを宣言します。

平成 24 年 7 月 4 日

長門市長 大西 倉雄

定住自立圏形成の背景と取組

中心地域となる旧長門市における都市機能の集積状況、旧3町の住民による都市機能の利用状況、及び今後展開しようとする取組は、以下のとおりである。

■ 1. 旧長門市における都市機能の集積状況

分野	都市機能	施設名
医療	がん診療連携推進病院	長門総合病院
	救急病院（2次救急）	長門総合病院、斎木病院、岡田病院
教育	高等学校	県立大津緑洋高校（県立大津高校、県立水産高校）、私立長門高校
情報・文化・スポーツ	CATV	ほっちゃテレビ
	文化施設、図書館	山口県民芸術文化ホールながと、金子みすゞ記念館、くじら資料館、市立図書館
	体育施設、公園施設	ながと総合体育館、俵山多目的交流広場、総合公園、小河内公園
交通	幹線道路	国道191号、国道316号
	主要駅	JR長門市駅
商業	生産物流通施設	仙崎地方卸売市場（水産）、湊地方卸売市場（水産）、長門地方卸売市場（青果）
	大規模小売店舗	ウェーブ、フジ長門店、ホームプラザナフコ長門店、スーパードラッグコスモス長門店・長門東深川店、コメリホームセンター長門店

■ 2. 旧 3 町の住民による都市機能の利用状況

①長門総合病院地区別実患者数 (単位：人、%)

旧自治体名	外来		入院	
	患者数	割合	患者数	割合
旧三隅町	2,218	12.6	315	12.4
旧日置町	1,858	10.5	271	10.7
旧油谷町	2,533	14.4	374	14.7
旧長門市	8,134	46.2	1,133	44.6
その他	2,880	16.3	446	17.6
合 計	17,623	100.0	2,539	100.0

注) 平成 23 年分

②旧長門市への通勤通学割合 (単位：人、%)

旧自治体名	常住する就業者・通学者数		割合
		うち旧長門市への 従業・通学者数	
旧三隅町	3,743	1,128	30.1
旧日置町	2,665	682	25.6
旧油谷町	4,617	726	15.7
合 計	11,025	2,536	23.0

注) 平成 12 年国勢調査

③ケーブルテレビ加入世帯数 (単位：世帯、%)

旧自治体名	テレビ		インターネット	
	世帯数	割合	世帯数	割合
旧三隅町	2,228	16.0	278	9.3
旧日置町	1,548	11.1	316	10.6
旧油谷町	2,636	19.0	385	12.9
旧長門市	7,501	53.9	2,004	67.2
合 計	13,913	100.0	2,983	100.0

注) 平成 24 年 3 月 31 日現在

④ 駅別乗車人員

(単位：人)

旧自治体名	駅名	乗車人員	1日平均乗車人員	備考
旧三隅町	長門三隅	30,728	84	山陰本線
旧日置町	黄波戸	10,693	29	山陰本線
	長門古市	67,601	185	山陰本線
旧油谷町	人丸	61,882	170	山陰本線
	伊上	8,671	24	山陰本線
旧長門市	長門市	231,820	635	山陰本線
	仙崎	24,097	66	山陰本線
	板持	6,981	19	美祢線
	長門湯本	7,295	20	美祢線
	渋木	5,390	15	美祢線

注) 平成 22 年度分 (山口県統計年鑑)

⑤ 買物動向 (旧長門市における吸引率)

(単位：%)

旧自治体名	男子洋服・ 婦人服・子 供服類	靴・かばん・ 小間物・身の 回り品類	医薬・化粧 品類	電気器具・ ミシン類	外食
旧三隅町	69.9	75.5	63.8	70.9	74.0
旧日置町	55.1	60.7	77.0	74.6	59.6
旧油谷町	64.9	67.2	55.5	64.0	64.3

注) 平成 14 年山口県買物動向調査

■ 3. 展開しようとする取組

(1) 生活機能強化のための取組

①医療

休日夜間診療センターを整備するとともに、医療従事者を確保し、地域医療の充実を図る。

②福祉

高齢者の生活支援や障害者の自立支援、子育て支援等を、見守り・支え合い体制を構築して、地域ぐるみで進める。

③教育

教育内容や教育環境、教育支援体制の充実を図るとともに、防災教育や教員の指導力向上の取組を行う。

④産業振興

農林水産業の振興を図るため、その担い手の育成と、生産された素材の付加価値を高める取組を進める。

⑤その他

し尿処理対策や資源リサイクル対策、消防機能の充実を図る。

(2) 結びつきやネットワーク強化のための取組

①地域公共交通

地域公共交通計画の樹立とともに、地域の特性や住民ニーズに合った交通体系の維持確保を図る。

②デジタル・ディバイドの解消へ向けたICTインフラ整備

地域の情報格差をなくすため、ケーブルテレビ網による全域にわたる高度通信網の整備を進めるとともに、施設の適切な維持管理を行う。

③道路等の交通インフラの整備

災害時の孤立解消や救急医療のため、また、物流や交流人口の拡大等を促進するため、主要な幹線道路や生活道路の整備を進める。

④地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

地場産の農林水産物を利用した加工食品の製造販売や旅館・学校給食等への地域食材の利用を促進する。

⑤地域内外の住民との交流・移住促進

地域資源を活用した都市と農山漁村の交流促進の取組を進めるとともに、定住促進対策の充実を図る。

(3) 圏域マネジメント能力強化のための取組

①人材の育成

研修等により市職員の資質の向上を図るとともに、産業や福祉、市民活動などの各分野で地域を牽引する人材の育成を進める。

②外部からの行政及び民間人材の確保

地域の課題解決に向けて、専門性を有する外部人材とのネットワークを構築するとともに、必要な分野においては外部人材の登用を進める。